

《小学校4年生から中学生》

2

CMを調べてみよう

～ジェンダーについて考える～（メディアリテラシー）

ねらい

メディアを通じて毎日大量の情報が私たちのもとへ送られてくる。しかし、少し視点を変えてそれらをとらえてみると、固定的な「男らしさ」「女らしさ」の意識や、性別役割分担意識が含まれている場合もあるのではないだろうか。

そこで、子どもたちに、様々な情報を自分なりに読み取り、判断していくことの大切さに気づかせたい。

すすめ方

活動の流れ	支援や留意点
1.どんなテレビコマーシャルがあるか調べてみよう。	みんなで思い出してみる。 (前日までに各自家庭で調べてくる、あるいは、実際にみんなでしばらく教室のテレビを観てみるという方法もある。)
2.女性が中心のコマーシャルと、男性が中心のコマーシャルに分けて書いてみよう。	ワークシート（次ページ参照）に記入させる。 男女いっしょの場合は、真ん中の欄に書かせる。
3.調べてみて気づいたことを話し合おう。	商品によって、登場人物が男性または女性にかたよる傾向がある場合は、その理由も考えさせる。
4.登場人物を男女入れ替えてみると不都合なことがあるのか、考えてみよう。	最近は男性が家事をしているものや、女性が働いているものも増えているので、そのような内容のものに気づく児童もいるであろう。
5.今日の学習の感想を発表しよう。	その他、テレビ番組や、漫画などの男女の描かれ方にも関心が広げられるとよい。

コマーシャルを調べてみよう！

年 組（名前 ）

女性が中心のコマーシャル	男女いっしょのコマーシャル	男性が中心のコマーシャル

《気づいたこと》

《今日の学習の感想》